

1. 件名：福島第一原子力発電所における多核種除去設備等処理水希釈放出設備および関連施設等の設置工事に係る面談
2. 日時：令和4年8月3日（水）15時10分～15時45分
3. 場所：原子力規制庁18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

横山係長

澁谷企画調査官、松田室長補佐、小西係長（TV会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所（TV会議システムによる出席）

小林所長、木村原子力運転検査官、松沢原子力運転検査官

東京電力ホールディングス株式会社（TV会議システムによる出席）

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当5名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社から、多核種除去設備等（以下「ALPS」という。）処理水希釈放出設備および関連施設等の設置工事について資料に基づき主に以下の説明があった。

➤ 8月4日よりALPS処理水希釈放出設備および関連施設等の設備について着工すること。

○原子力規制庁は、上記説明内容を確認するとともに、以下についてコメントした。

➤ 8月4日の着工に際し、現地駐在の原子力運転検査官2名が立坑付近で行う工事作業に立会うこととする。

➤ ALPS処理水希釈放出設備等における作業進捗および実施状況等については、保安検査等で確認していく。

○東京電力から、上記コメントについて了解した旨回答があった。

6. その他

資料：多核種除去設備等処理水希釈放出設備および関連施設等の設置工事について